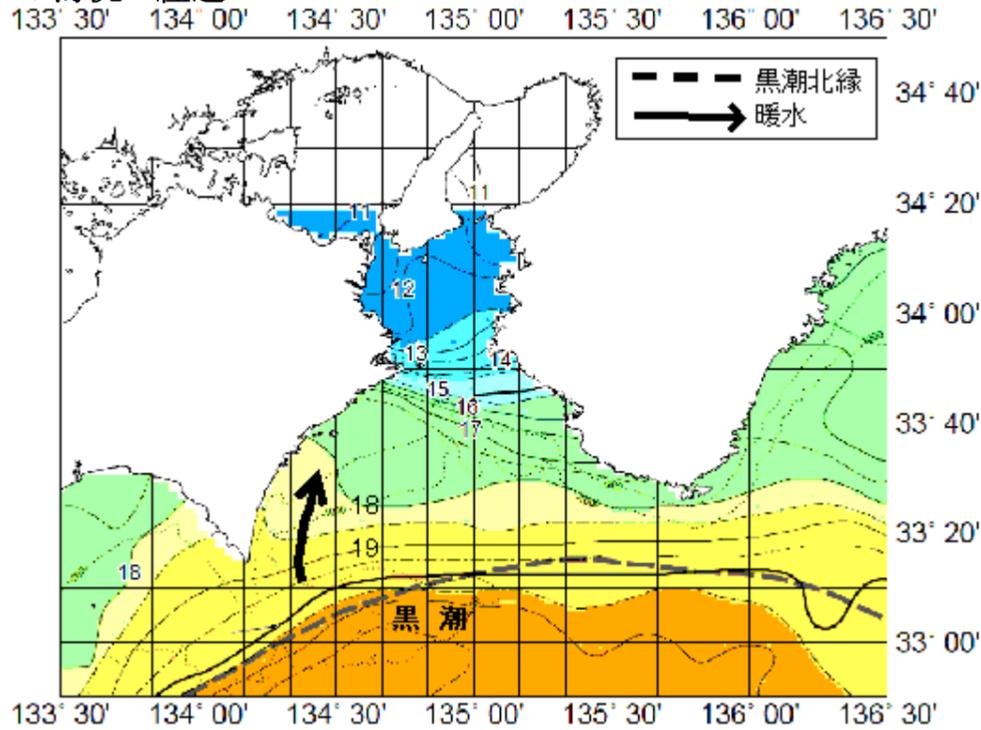


1. 海況の経過

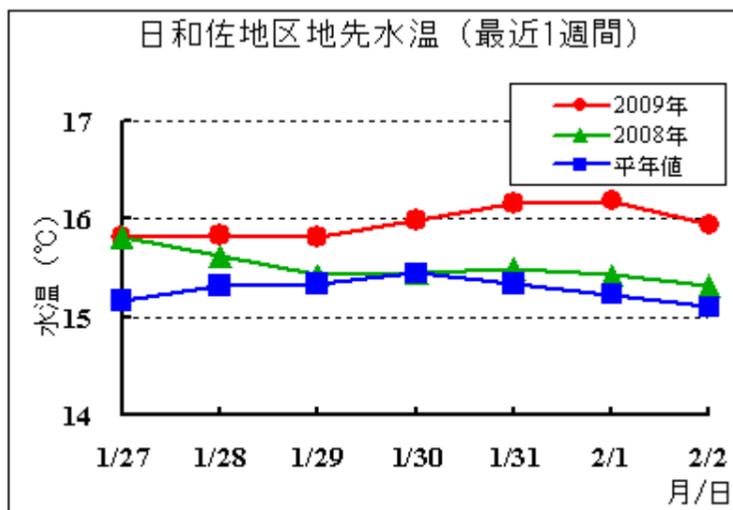
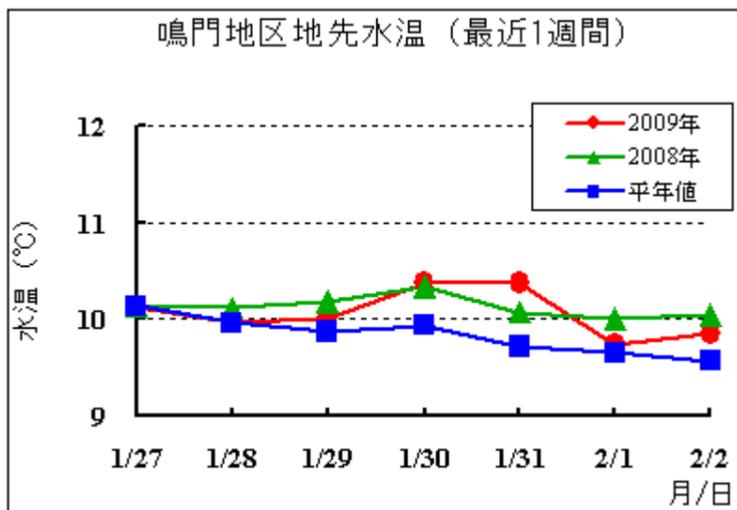


海況

上に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県および和歌山県が共同で作成した海況図(H21.2.2)を示した。
 黒潮は、潮岬沖でやや離岸、室戸岬沖で接岸している。室戸岬以西の黒潮は、足摺岬沖、都井岬沖でやや離岸している。黒潮本流の表面水温は19～22℃台である。
 表面水温は播磨灘が9～11℃台、紀伊水道が10～14℃台、外域が14～17℃台である。
 紀伊水道外域では、海部沿岸沿いに黒潮分枝流が流入している。

地先水温

最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「平年並み」～「やや高め」の9.8～10.4℃、日和佐地区は「やや高め」の15.8～16.2℃、牟岐地区は「平年並み」～「高め」の15.1～17.0℃で推移した。



2. 漁況の経過

延縄:海部沿岸で、カワハギが0.3トン(1日1隻当たり34kg)、大主体にサバフグが0.3トン(同9kg)水揚げされた。

小型定置網:海部沿岸で、アオリイカが0.3トン(同20kg)、カタクチイワシが1.7トン(同169kg)水揚げされた。

大型定置網:海部沿岸で、大主体にアオリイカが0.4トン(同69kg)、中主体にアカカマスが0.2トン(同47kg)、大主体にスルメイカが0.8トン(同129kg)水揚げされた。

釣り:海部沿岸で、大主体にアオリイカが0.5トン(同7kg)、大主体にゴマサバが3.3トン(同95kg)水揚げされた。

漁業種類別漁獲量集計表(抜粋) 1月26日～2月1日 県下5漁協からの聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	カワハギ	8	273	34	
		サバフグ	32	302	9	大主体
小型定置網		アオリイカ	14	277	20	
		カタクチイワシ	10	1,690	169	
大型定置網		アオリイカ	6	415	69	大主体
		アカカマス	5	236	47	中主体
		スルメイカ	6	775	129	大主体
釣り		アオリイカ	79	525	7	大主体
		ゴマサバ	35	3,331	95	大主体

特異事項:

播磨灘沿岸で、アカクラゲの幼体が確認された。

週間予報:

黒潮は、室戸岬、潮岬でやや離岸で推移する見込み。地先水温は、鳴門地先で「平年並み」の9℃台、日和佐地先で「やや高め」の15℃台で推移する見込み。

他県情報:

和歌山県のひき縄釣りで、カツオが11.6トン(1日1隻あたり30kg)、ビンナガが3.0トン(8kg)、釣りでメジロが0.4トン(6kg)、スルメイカが0.4トン(7kg)、サバが1.2トン(同21kg)、イサキが0.4トン(6kg)、パッチ網でシラスが17.4トン(同370kg)水揚げされた。

*水温偏差の目安

平年並み:±0.49以下, やや高め(やや低め):±0.50～1.49, 高め(低め):±1.50～2.49, かなり高め(かなり低め):±2.50以上